

Aグループ

絆とやすらぎの町

身近で魅力のある商店!	HOTコミュニティータウン	家族の触れ合い・絆	生きがい・安らぎ	皆にやさしい街	伝統文化のある街
楽しい商店のウインドー	色々な人と交流の出来る施設がある	家族の交流が出来る設備とサービス	生きがいと安らぎのある社会	高齢者にやさしい設備・サービス	伝統文化や地域の行事を大切に する町
身近に緑と小さな店(小売店)がある。	昭和30～40年代の人と人とのつながり	おじいちゃん、お父さんの顔が見える町	若人の活躍の場がある町	公共福祉のいらない街(ノーマライズ)	伝統産業を大切にする町
高齢化社会になるので、地元商店街という形の活性化、小売店の集合があちこちにあり、その中には必ずみんなが憩える場所があること。	学校の敷地の一部を地域のふれ合いの場として利用できるようにする。	親・子・孫、近所で暮らす、助け合う	地元で就職	お年寄りや障害者や幼い子が安心して外出できる。	本と美術品を楽しめる、作れる
大型スーパーに負けない商店街	屋は時には、テラスで食事、近所の人飛び入り参加	老若男女、子どものふれ合いのある町		力を合わせ防災や環境づくりができる町	
		仕事で疲れて、ふと外に眼をやると子供の遊ぶ笑い声が・・・		障害者・高齢者などでも利便性がよい公共交通機関の街	
				小学生が安全に遊べる街づくり	
				駅に行くのに自動車におびえない生活	
				みんながBLS(※)ができる(町内会)	

※BLS: Basic Life Support の略。急に倒れた人に対し、医療機関で行う二次救命処置を行うまでの間に、心臓や脳へのダメージを抑制するために行う、人工呼吸や心臓マッサージなどの一次救命処置。

農緑(のうりよく)のある町

緑と農の町	緑のある街角
練馬の農産物を「ねりコレ」などに活用する。	今ある緑を減らさないために庭を石で固めてしまうような建て方でなく、土の部分も残して建てることを推進する。
近所の公園などの落ち葉を使った堆肥作り。	町かど道端に緑のある町
近所の畑で子ども達が農業体験ができる。	みどりと水があるところで、皆が憩える
練馬の原風景を作る。(小麦、大根など)	みどりで街がつながる。

Bグループ

はな

区民、事業者に来れること、各家庭の玄関に花一輪を

町に緑“プランタン”等を置いて目にもやさしい町作り

公園

「子供のためにつくられた公園を大人も楽しめる公園にしましょう」少子高齢化！公園は今や高齢者のたまり場。コーヒーの一杯も緑の中のお庭を見ながら飲んで休みたいよね。夕方からはビールでも飲んでご近所の方々と話せると良いよね。

木の下で休める公園

みどり

農業用地を街のみどりに活かす

道路にできるだけ街路樹を植えて熱輻射をおさえよう。

みち

「巡り歩いて楽しいまちに」高齢者が増えてまちを散歩する人が増えていきます。楽しいお散歩コースのあるまちに。

道1本で前の路と違う楽しい街づくりにしたい。

「通りに名前をつけましょう」道はまちの裏ではありません！

休み場所

商店街の中は休憩所

高齢者に対する思いやり商店会の中に気軽に声をかけられる町を

オープンカフェと言うより屋台的(気軽に入れる飯処)誰でも知っている音楽が流れているような。

「休み場所のあるまちに」機能的にA地点とB地点をいかに合理的に短時間でできるかがいままでのまちづくり。これからは「休む所」「とどまる所」を整備していきましょう。高齢者も助かります。

交通・バリアフリー

駅前が美しい広いスペース・休めるベンチ

朝、すがすがしい駅前東上線の駅の改良

駅のバリアフリー化新桜台駅にエレベーターを！！

環八や環七の下を通る地下鉄。

交通の便のよいバス路線をもっと広げるコミュニティーバス

道路がうるさくない川越街道地下トンネル

電線地中化

「電線はくもの巣！」すずはらいをしましょう

防災の為に電柱は地下に埋設をする

安全・安心のコミュニティ

コミュニティ

町会・隣組を活用する

地域いきいき活動を活性化させる。

地域コミュニティの受け皿の一本化を！町会は上意下達、下から上へ上げるには提案能力のあるコミュニティ組織を。

小学校区を単位とするコミュニティー組織を協働の主体に。

子供は皆自分の子供、又は孫として声を掛けられる街にして行きたい。(ほめてあげる事、しかる事等)

「練馬区の地区区民館や集会所にオープンカフェを併設したら」引きこもりの住民を戸外にひっぱりだそうよ。コミュニティの拡大を。

地区区民館の改装

異世代が利用できる公共施設。

安心して子育てが出来る街づくり・サポーターづくり。

防犯・防火

災害・犯罪に対して安全安心できるまちをつくる

地震

近くやって来るとされている地震災害に対する対策を考える

地震に備えて地域住民の情報を町会で把握を！

経済活性化

企業を誘致し、経済活動を活性化し練馬区の財政の一助とする。

準工業地域へのマンション建設を排除しよう。それにより産業用地を確保しよう。

農業を活かしたまちづくりを。みどりと活性化の両立。

財政(財源)が行政サービスの基本。練馬区における官民の住み分けはどうするか？

様々な形で区民意見の反映できる行政

練馬区の将来の財政は今のままで良いか？

特別区は10年後もそのままか？

人権

人権の尊重
男女共同参画を進める

育児

※農緑のあるまち(Aグループ)と一緒に

※HOTコミュニティタウン(Aグループ)と一緒に